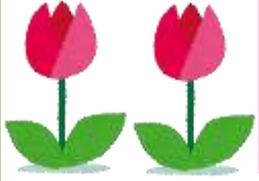


図書館だより

令和3年4月13日号

図書館こぼれ話

一目で気づいたと思いますが、図書館だよりのレイアウトを変えました。興味を持ってもらえるよう、読みやすく楽しい紙面を目指します！気になった本はどんどん図書館へ借りにきてください。



新年度が始まりました。1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。秋草での3年間を通して、様々な経験を積み、大人へと成長してってください。図書館もみなさんの学校生活を応援しています。2、3年生は学年が変わり、新たな目標や決意のもと新学期を迎えたことでしょう。緊急事態宣言が明けても気の抜けない日々が続いていますが、心身ともに健やかな学校生活を送ってほしいと願っています。疲れた時には読書で心の栄養補給ができるよう図書館だよりではたくさんのお本を紹介していきます。

●加藤シゲアキさん・武田綾乃さんが吉川英治文学新人賞を受賞

913.6-カ 『オルタネート』

加藤 シゲアキ || 著 新潮社

高校生限定のマッチングアプリ「オルタネート」が若者の主流となった社会で生きる主人公たち。彼らには過去の失敗、家族や家族とのすれ違いなど、乗り越えられずにいるものがあります。悩んだり葛藤したりを繰り返しながら、それぞれが自分の心との向き合い方を見つけていく様子が描かれています。“繋がり”を感じながら読んでください。

913.6-タ 『愛されなくても別に』

武田 綾乃 || 著 講談社

3人の女子大生の置かれた境遇を通して、家族とは？愛情とは？ということを考えさせられる作品です。愛だと誤魔化しながら全てをうやむやにしていたり、過剰な干渉を嫌がりながらもそれに甘えていたり、そんな彼女たちがこの物語の中でどう変わっていくかが見どころです。

●気になる新着本

913.6-オ

『ドミノ』 恩田 陸 || 著
KADOKAWA

東京駅界隈で個性豊かな主人公たちが大騒動を巻き起こします。賑やかな展開がおもしろく、一気に読みしてしまいます。続編『ドミノin上海』で彼らとの再会を楽しむのもおすすめ！！

913.6-フ

『この本を盗む者は』
深緑 野分 || 著
KADOKAWA

本の蒐集家の曾祖父を持つ高校生の深冬。しかし、彼女自身は本が大嫌い。なのに、書庫の本を盗んだ泥棒のせいで、本の呪いが発動し、異世界に迷い込んでしまうはめに。本をめぐる不思議な冒険を繰り返す中で、深冬の本嫌いは直るのか？それとも悪化するのか！？

●図書館で英語力UP

3月に行われた英語ブリッジ講座やEnglish Campを通して「英語をもっと学びたい！」と意欲を燃やしている人も多いかと思えます。文法をもっと学びたい、英会話のポイントを知りたい、英文読解に挑戦したいなど、英語を学ぶみなさんに役立つ本が図書館には幅広く揃っています。また、簡単な英語をたくさん読むことで、英語力の向上を図る多読用の本もありますので活用してください。

☺ 多読用テキストのおすすめ ☺

『Pearson Kids Readers』シリーズ

世界でよく知られている物語が英語学習向けに書き直されています。ディズニー作品やアベンジャーズなど、みなさんにも馴染みがある物語の他に、社会勉強に繋がる題材も充実しています。レベル1～6に分かれているので自分の実力に合わせて学び始めることができます。レベルアップを目指してたくさん読んでください。

●司書の『今月はこの本を読みました』

昨年公開された映画『浅田家！』を見そびれてしまったので小説版 B913.6-ナ『浅田家！』（中野 量太 || 著 徳間書店）を読みました。『浅田家！』は実在する家族の物語です。主人公の浅田政史さんは写真家で、自分の家族にコスプレをさせて撮った写真集が有名です。作中に出てくる写真を見て、「ああ！この人か」と思う人もきっといるはず。心に優しいぬくもりを感じさせてくれるような家族写真を撮る浅田さん。写真集が出版され、世に認められるようになるまでの葛藤や東日本大震災の被災地で出会った人たちや写真洗浄返却作業から写真家としての自分を見つめ直す様子に何度も泣かされてしまいました。 【今井】